

不登校児童生徒への支援に関する中間報告のポイント

～一人一人の多様な課題に対応した切れ目のない組織的な支援の推進～

平成27年8月

不登校に関する調査研究協力者会議

□ 重点方策

1 個別の「児童生徒理解・教育支援シート」による困難を抱える児童生徒への支援

- ・不登校児童生徒ごとに「児童生徒理解・教育支援シート」を作成し、組織的・計画的に支援を実施

⇒●生徒指導加配を含めた人的措置

2 不登校児童生徒を支援するための体制整備

- ・教育支援センターの機能強化や整備促進を含む、不登校児童生徒への支援体制の整備

⇒●教育支援センターが設置されていない地域への設置促進やアウトリーチ型支援などの教育支援センターの機能強化に関する調査研究の実施

●スクールカウンセラー配置に関する自治体への財政支援

3 既存の学校になじめない子供に対する柔軟な対応

- ・不登校児童生徒に関して、特別な教育課程を実施する 学校・分校・分教室の設置促進
- ・ICTを活用した学習の取組 等の普及

□ 学校における指導の改善（今後更に検討）

- 1 不登校児童生徒の発生を防ぐ指導の改善（未然防止）
- 2 課題のある児童生徒に対する効果的な指導の在り方
- 3 不登校児童生徒を支える学校・教育委員会の支援体制